

2020年度 決算概要

シャープ株式会社

2021年5月11日

【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えうるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

※前年増減額等は、表示された億円単位の金額を元に算出しております。

2020年度 連結業績概要 2021年度 連結業績予想

- ・ 本日はご多忙な中、ご参加頂き ありがとうございます。
また日頃は、当社の広報(IR)活動にご協力頂き、まことにありがとうございます。
- ・ それでは、パワーポイント資料に沿って、ご説明いたします。

2020年度 連結業績概要(1)

- ・ 新型コロナウイルスが収束せず、各国で規制が実施されるなか、期末にかけては半導体が隘路となった影響などもありましたが、業績は順調に回復、営業利益が1.6倍、最終利益が3.9倍となるなど大幅な増益となる
- ・ 中でも、白物家電などが好調に推移し、スマートライフの営業利益は、前年度比1.8倍となる
- ・ 新型コロナウイルスの影響が大きかった MFPや車載用ディスプレイも、回復基調、2021年度には、さらなる回復を見込む
- ・ 最終利益が公表値を上回る着地となったことから、2020年度の配当金は、予定通り12円増配し 1株当たり30円とする

SHARP

2

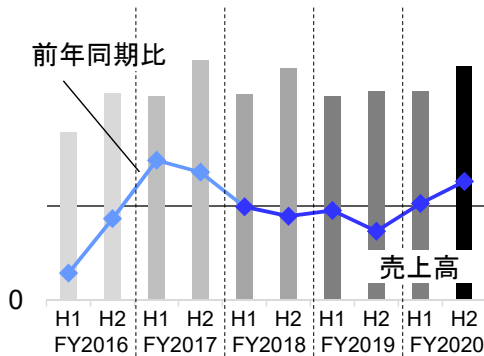
- ・ 2020年度の連結業績概要になります。
- ・ 新型コロナウイルスが収束せず、規制が実施されるなか、期末にかけては半導体が隘路となった影響などもありましたが、業績は順調に回復し、営業利益が1.6倍、最終利益が3.9倍となるなど大幅な増益となりました。
- ・ 中でも白物家電等が好調に推移し、スマートライフの営業利益は、前年度比1.8倍となりました。
- ・ 新型コロナウイルスの影響が大きかった MFPや車載用ディスプレイについても、回復基調にあり、2021年度には、さらなる回復を見込んでいます。
- ・ 最終利益が公表値を上回る着地となったことから、2020年度の配当金は、予定通り 12円増配し 1株当たり30円といたします。

2020年度 連結業績概要(2)

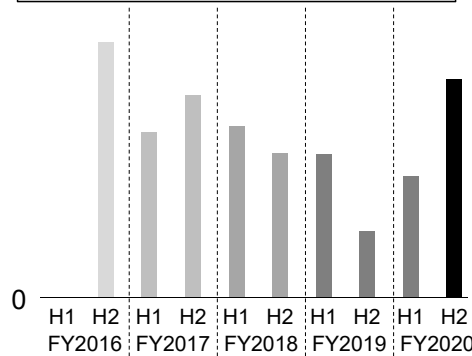
(単位:十億円)

	2019年度			2020年度				2020年度 通期予想
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比	
売上高	1,117.1	1,145.1	2,262.2	1,143.4	1,282.4	2,425.9	+7.2%	2,350.0
営業利益	35.1 (3.1%)	16.3 (1.4%)	51.4 (2.3%)	29.6 (2.6%)	53.4 (4.2%)	83.1 (3.4%)	+61.5%	82.0 (3.5%)
経常利益	29.4 (2.6%)	20.7 (1.8%)	50.1 (2.2%)	29.8 (2.6%)	33.2 (2.6%)	63.1 (2.6%)	+25.9%	70.0 (3.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	21.8 (2.0%)	-8.1 (-0.7%)	13.7 (0.6%)	23.7 (2.1%)	29.4 (2.3%)	53.2 (2.2%)	3.9倍	50.0 (2.1%)
平均為替レート								
ドル円	107.63	107.85	107.74	105.92	104.20	105.06		
ユーロ円	119.91	118.72	119.32	119.79	124.61	122.20		

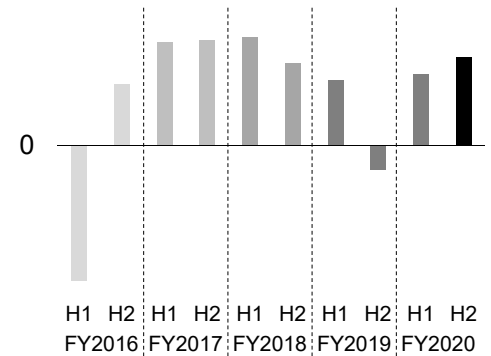
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益

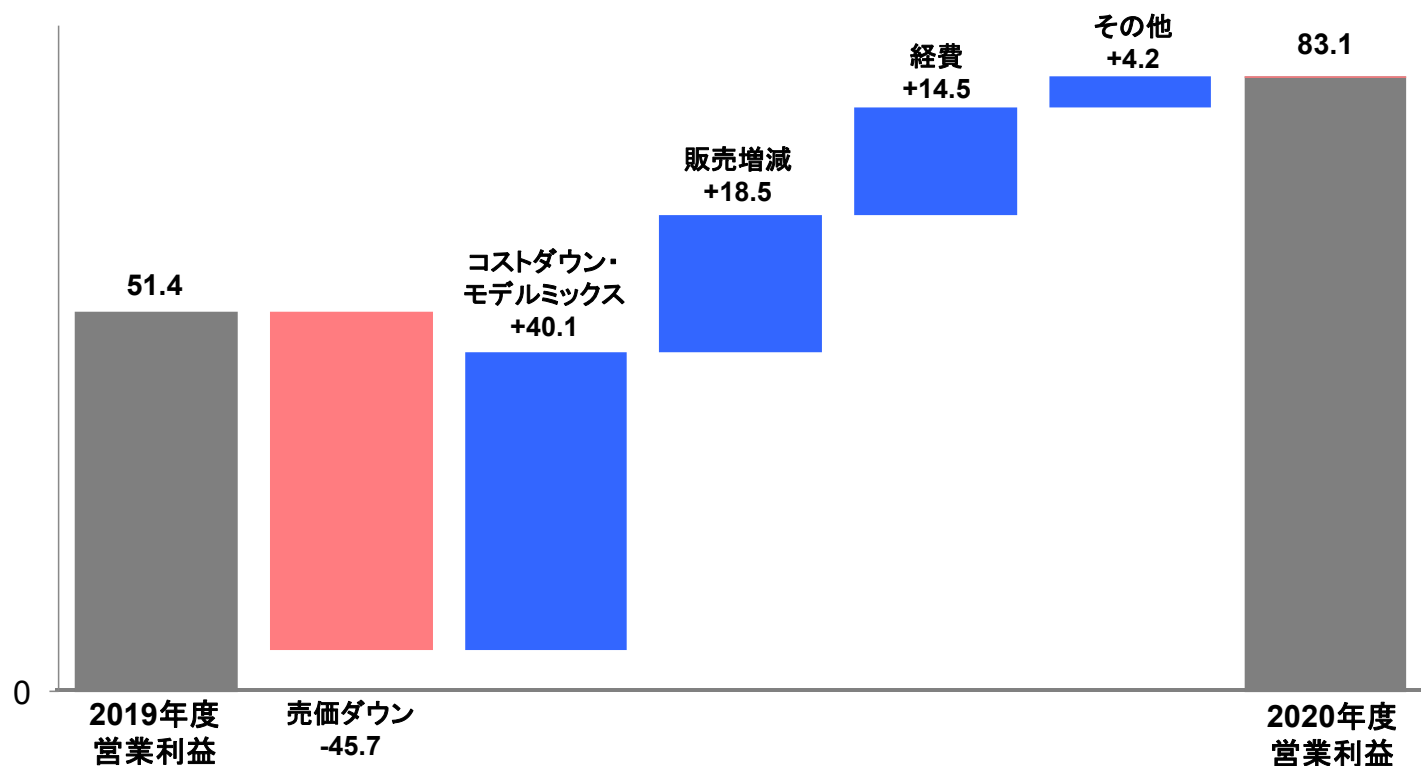


SHARP

- ・ 続いては、2020年度の業績数値です。
- ・ 売上高は、前年度比7.2%増の2兆4,259億円となりました。
- ・ 利益につきましては、
営業利益が61.5%増の831億円、
経常利益が25.9%増の631億円、
親会社株主に帰属する当期純利益が3.9倍の532億円となりました。

2020年度 営業利益 要因別増減分析(対前年)

(単位:十億円)



SHARP

4

・ 次のグラフは、2020年度の営業利益の前年度に対する増減を要因別にまとめたものです。

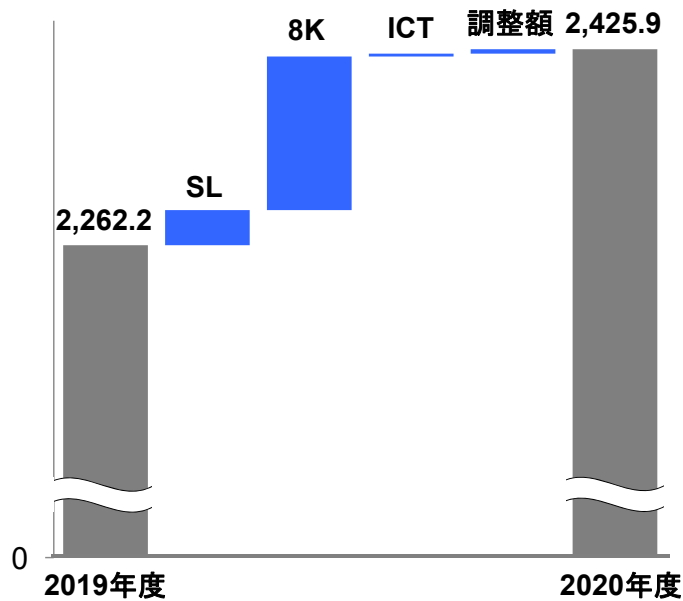
- ・ 2020年度は、「売価ダウン」による 457億円の収益の減少、「コストダウン・モデルミックス」による 401億円の収益の改善、「販売増減」による 185億円の利益の増加、「経費」の削減による 145億円の利益の増加などがありました。

なお、新型コロナウイルスの影響額につきましては、売上高では、2019年度の1,780億円に対して、2020年度は1,078億円、営業利益では、360億円に対し、320億円となっております。販売影響となりますので、増減分析では差額の40億円を販売増減に含めております。

2020年度 セグメント別増減分析(対前年)

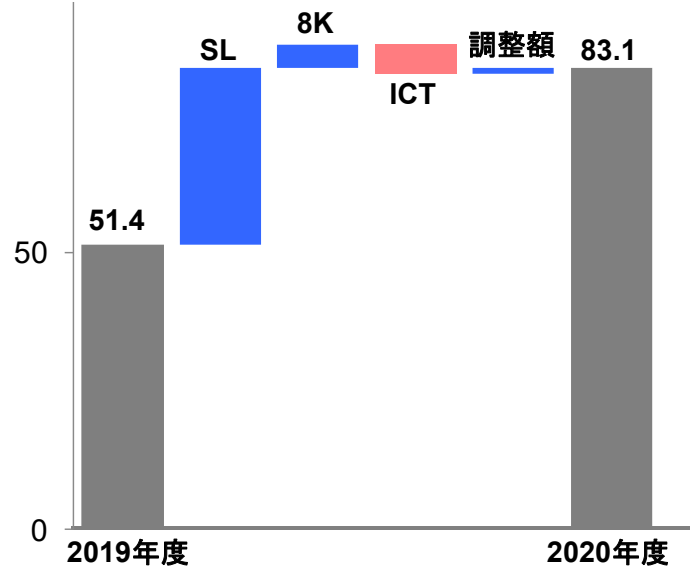
売上高

(単位:十億円)



営業利益

(単位:十億円)



SL :スマートライフ

8K :8Kエコシステム

ICT :ICT

SHARP

5

・ 次のスライドは、前年度からの売上高と営業利益の増減をセグメント別にまとめております。

・ 売上高につきましては、スマートライフ、8Kエコシステム、ICTの3セグメントともに増加しました。

営業利益につきましては、スマートライフと8Kエコシステムが増益となり、ICTが減益となりました。

2020年度 第4四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

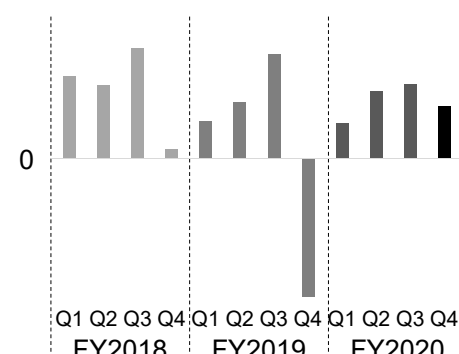
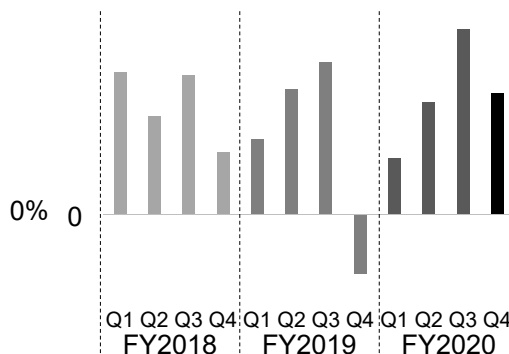
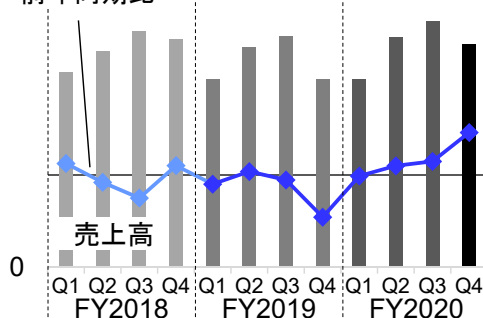
	2019年度				2020年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	前同比
売上高	514.6	602.4	633.3	511.8	514.4	628.9	673.4	609.0	+19.0%
営業利益	13.2 (2.6%)	21.9 (3.6%)	26.6 (4.2%)	-10.3 (-2.0%)	9.8 (1.9%)	19.7 (3.1%)	32.3 (4.8%)	21.1 (3.5%)	-
経常利益	11.9 (2.3%)	17.4 (2.9%)	30.3 (4.8%)	-9.6 (-1.9%)	11.2 (2.2%)	18.5 (3.0%)	13.9 (2.1%)	19.3 (3.2%)	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8.7 (1.7%)	13.1 (2.2%)	24.2 (3.8%)	-32.3 (-6.3%)	8.1 (1.6%)	15.5 (2.5%)	17.3 (2.6%)	12.1 (2.0%)	-
平均為替レート									
ドル円	108.90	106.35	107.76	107.94	106.62	105.22	103.51	104.90	
ユーロ円	121.99	117.84	118.82	118.62	116.97	122.61	123.03	126.18	

売上高

営業利益

親会社株主に帰属する四半期純利益

前年同期比



SHARP

6

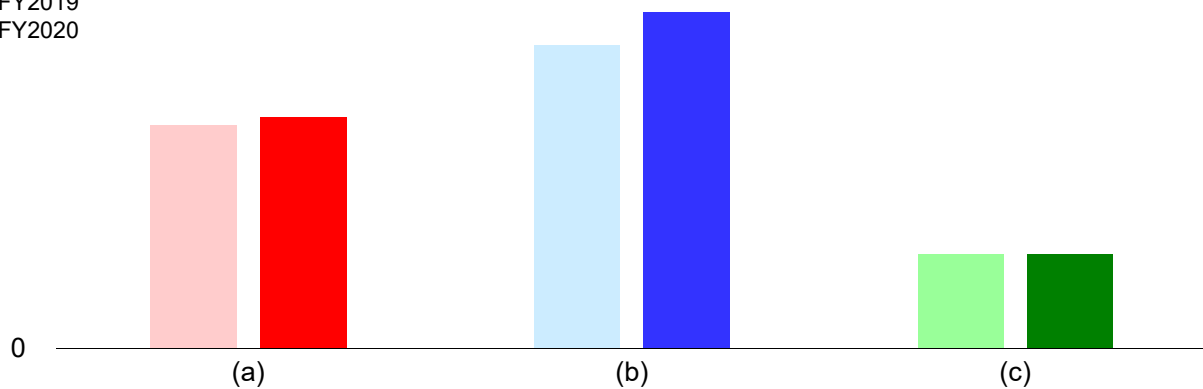
- ・ 次のスライドは、2020年度 第4四半期の業績数値です。
- ・ 売上高は、6,090億円となりました。
- ・ 利益については、
営業利益が 211億円、
経常利益が 193億円、
親会社株主に帰属する四半期純利益が 121億円となりました。

セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度			
	Q1-Q3	Q4	通期	Q1-Q3	Q4	通期	前年比
(a) スマートライフ	657.4	193.1	850.6	678.0	201.8	879.9	+3.4%
(b) 8Kエコシステム	898.8	254.9	1,153.8	956.6	326.2	1,282.9	+11.2%
(c) ICT	267.7	89.8	357.6	257.1	101.8	358.9	+0.4%
小計	1,824.1	538.0	2,362.1	1,891.8	629.9	2,521.7	+6.8%
調整額	-73.6	-26.1	-99.8	-74.9	-20.8	-95.8	-
合計	1,750.4	511.8	2,262.2	1,816.8	609.0	2,425.9	+7.2%

左棒 : FY2019
右棒 : FY2020



SHARP

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

7

- ・ 次のスライドは、セグメント別 売上高の一覧です。

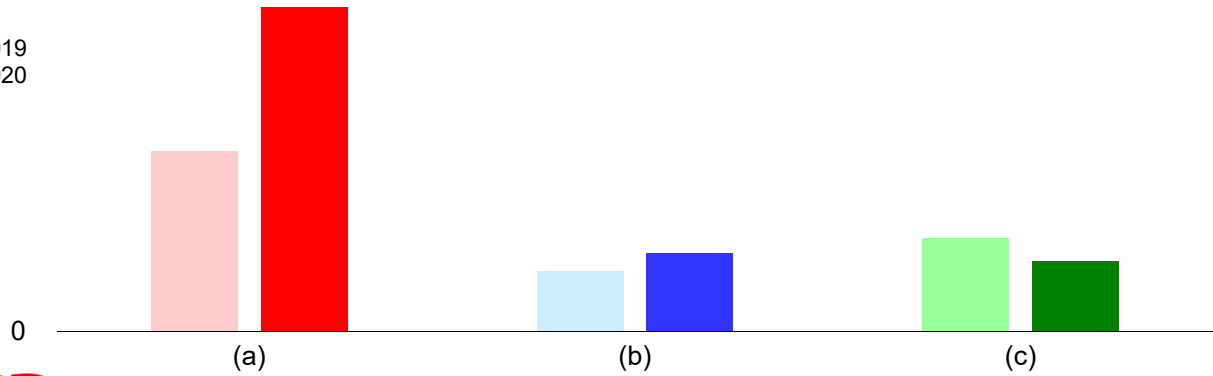
セグメント別営業利益

※()内の数字は営業利益率です。

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度			前年比
	Q1-Q3	Q4	通期	Q1-Q3	Q4	通期	
(a) スマートライフ	32.7 (5.0%)	7.1 (3.7%)	39.8 (4.7%)	54.8 (8.1%)	16.6 (8.3%)	71.5 (8.1%)	+79.7%
(b) 8Kエコシステム	27.2 (3.0%)	-13.9 (-5.5%)	13.2 (1.1%)	11.2 (1.2%)	6.1 (1.9%)	17.3 (1.4%)	+31.5%
(c) ICT	15.5 (5.8%)	4.9 (5.6%)	20.5 (5.7%)	11.0 (4.3%)	4.3 (4.3%)	15.4 (4.3%)	-25.0%
小計	75.4 (4.1%)	-1.8 (-0.3%)	73.5 (3.1%)	77.2 (4.1%)	27.1 (4.3%)	104.3 (4.1%)	+41.8%
調整額	-13.6	-8.4	-22.1	-15.1	-6.0	-21.2	-
合計	61.7 (3.5%)	-10.3 (-2.0%)	51.4 (2.3%)	62.0 (3.4%)	21.1 (3.5%)	83.1 (3.4%)	+61.5%

左棒: FY2019
右棒: FY2020



SHARP

- ・ 続いては、セグメント別 営業利益の一覧になります。

スマートライフ

・プラズマクラスター搭載製品などが大幅に伸長、前年度比1.8倍となる大幅な増益

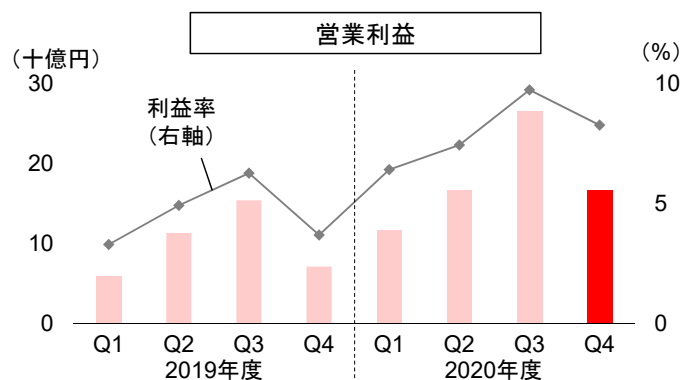
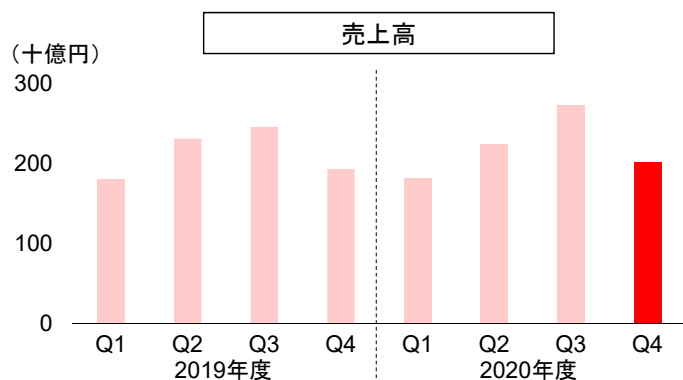
(単位:十億円)	2019年度			2020年度			
	Q1-Q3	Q4	通期	Q1-Q3	Q4	通期	前年比
売上高	657.4	193.1	850.6	678.0	201.8	879.9	+3.4%
営業利益	32.7	7.1	39.8	54.8	16.6	71.5	+79.7%
(利益率)	(5.0%)	(3.7%)	(4.7%)	(8.1%)	(8.3%)	(8.1%)	

■通期 売上高(対前年):増収

- (増) 国内のプラズマクラスターが大きく伸長
- (増) 洗濯機や調理家電なども前年を上回る
- (増) 堅調な顧客需要を取り込み、デバイスの販売が増加

■通期 営業利益(対前年):増益

- (増) 販売増
- (増) 各事業の原価力の向上
- (増) 白物家電の高付加価値化



SHARP

9

・ 次のスライドをご覧ください。セグメント毎の概況になります。
まずは、スマートライフです。

・ 売上高は、前年度比 3.4%増の 8,799億円となりました。

白物家電では、国内のプラズマクラスターが大幅に伸長するとともに、洗濯機や調理家電なども前年を上回りました。

また、デバイスについても、堅調な顧客需要を着実に取りこみ、増収となりました。

・ 営業利益は、前年度比 79.7%増の 715億円となりました。

売上が増加したことに加え、各事業の原価力が向上したこと、白物家電の高付加価値化が進んだことなどによるものです。

8Kエコシステム

・新型コロナウイルスや半導体が隘路となった影響があったものの、収益の回復が進む

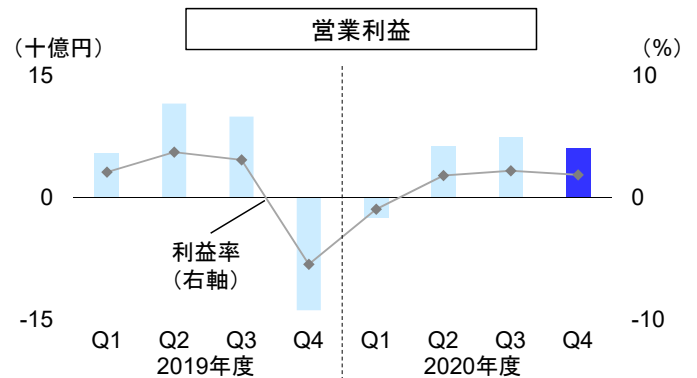
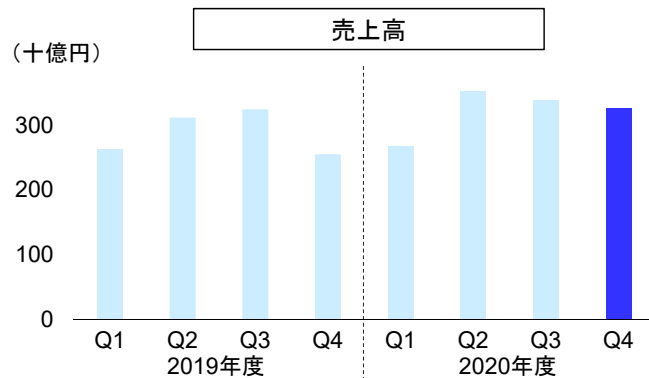
(単位:十億円)	2019年度			2020年度			
	Q1-Q3	Q4	通期	Q1-Q3	Q4	通期	前年比
売上高	898.8	254.9	1,153.8	956.6	326.2	1,282.9	+11.2%
営業利益 (利益率)	27.2 (3.0%)	-13.9 (-5.5%)	13.2 (1.1%)	11.2 (1.2%)	6.1 (1.9%)	17.3 (1.4%)	+31.5%

■通期 売上高(対前年):増収

- (増) PC・タブレット向けや大型のパネルが伸長
- (増) 日本や米州などで完成品TVの売上高が増加
- (減) 車載向けディスプレイやMFPで、新型コロナウイルスの影響が残る
- (減) ディ스플레이事業などで半導体が隘路となる

■通期 営業利益(対前年):増益

- (増) 販売増
- (増) テレビなどの原価力向上
- (減) 車載ディスプレイの販売減
- (減) MFPのプリントボリューム減



- ・ 次は、8Kエコシステムです。
- ・ 売上高は、前年度比 11.2%増の 1兆2,829億円となりました。
PC・タブレット向けパネルや 大型ディスプレイが伸長したほか、完成品のテレビは、日本や米州などで売上高が増加しました。
一方、車載向けパネルやMFPは、新型コロナウイルスの影響があり、減収となりました。
また、ディスプレイ事業などでは、半導体が隘路となった影響がありました。
- ・ 営業利益は、31.5%増の 173億円となりました。
車載向けパネルやMFPが減収となった影響はありましたが、セグメントトータルでは、売上が増加したことに加え、テレビなどの原価力が向上したこともあり、増益となりました。

ICT

・モデルミックスの変化や半導体隘路の影響などがある中、通信・PC事業とも着実に収益を計上

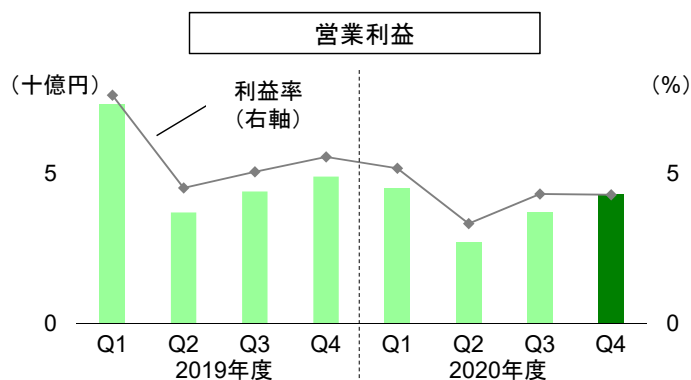
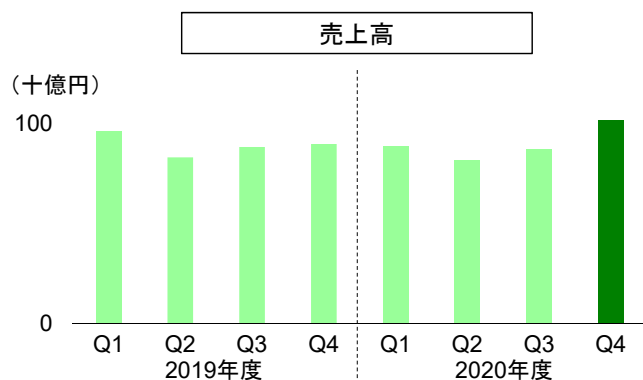
(単位:十億円)	2019年度			2020年度			
	Q1-Q3	Q4	通期	Q1-Q3	Q4	通期	前年比
売上高	267.7	89.8	357.6	257.1	101.8	358.9	+0.4%
営業利益 (利益率)	15.5 (5.8%)	4.9 (5.6%)	20.5 (5.7%)	11.0 (4.3%)	4.3 (4.3%)	15.4 (4.3%)	-25.0%

■通期 売上高(対前年):増収

- (増) 通信事業で、マーケットニーズを捉えた商品展開が進捗
- (増) GIGAスクールをはじめ教育向けPCなどが伸長
- (減) 半導体が逼迫するなど、部材隘路が発生

■通期 営業利益(対前年):減益

- (減) スマホのモデルミックスが変化



SHARP

11

- ・ 次のスライドをご覧ください。ICTになります。
- ・ 売上高は、前年度比 0.4%増の 3,589億円となりました。
半導体が隘路となった影響などはありませんでしたが
通信事業の売上は、マーケットニーズを捉えた商品の展開により、伸長し、
PC事業では、GIGAスクールをはじめとする教育向けなどが増収となりました。
- ・ 営業利益は、25.0%減の 154億円となりました。
通信事業で、ミドルレンジモデルの比率が増加した影響などはありませんでしたが、
両事業とも、着実に収益を計上しています。
- ・ 季節性などはありませんが、
スマートライフ・8Kエコシステム・ICTいずれのセグメントも
回復基調で推移しております。

営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2019年度		2020年度		
	Q4	通期	Q4	通期	前同 増減額
営業利益	-10.3	51.4	21.1	83.1	+31.7
営業外損益	+0.7	-1.2	-1.7	-19.9	-18.7
内:支払利息	-1.0	-4.6	-1.3	-5.5	-0.9
為替差損益	+1.8	+3.0	+1.0	+5.5	+2.5
持分法による投資損益	-0.5	-4.0	+2.1	-16.7	-12.7
経常利益	-9.6	50.1	19.3	63.1	+13.0
特別損益	-17.4	-17.8	-4.9	+3.2	+21.0
内:固定資産売却益	+1.8	+2.8	+0.1	+5.6	+2.8
固定資産受贈益	-	-	+0.5	+6.6	+6.6
減損損失	-2.1	-3.4	-5.2	-6.4	-3.0
投資有価証券評価損	-16.6	-16.6	-	-2.0	+14.6
税前利益	-27.0	32.3	14.3	66.4	+34.1
法人税等 他	-5.3	-18.6	-2.2	-13.1	+5.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	-32.3	13.7	12.1	53.2	+39.5

SHARP

12

- ・ 次のスライドは、主な「営業外損益」・「特別損益」・「法人税等」の概要です。
- ・ 2020年度は、持分法による投資損失を除き、大きな営業外損益・特別損益はありませんでした。

連結貸借対照表推移

- ・現預金は、12月末の2,590億円に対し、3,419億円に
- ・純資産は 3,641億円に増加し、自己資本比率は 18.2%に上昇

(単位:十億円)

	2019年度	2020年度			2019年度	2020年度	
	3月末	12月末	3月末		3月末	12月末	3月末
現預金	225.0	259.0	341.9	支払手形・買掛金	348.3	420.3	396.4
受取手形・売掛金	423.6	505.7	457.6	短期借入金	237.7	195.2	163.0
たな卸資産	292.8	268.4	263.0	1年内社債	0.0	0.0	0.0
その他	139.6	157.4	126.1	その他	278.5	318.3	326.1
流動資産計	1,081.1	1,190.6	1,188.7	流動負債計	864.5	933.9	885.5
有形固定資産	400.9	444.6	438.4	社債	0.0	0.0	0.0
無形固定資産	45.2	45.3	45.1	長期借入金	538.7	560.3	561.8
投資その他資産	284.5	257.1	254.8	その他	137.6	131.9	115.6
固定資産計	730.7	747.2	738.4	固定負債計	676.3	692.3	677.5
繰延資産	0.0	0.0	0.0	純資産	270.9	311.5	364.1
資産合計	1,811.9	1,937.8	1,927.2	負債純資産合計	1,811.9	1,937.8	1,927.2
期末日レート				自己資本比率	14.1%	15.3%	18.2%
ドル円	107.83	102.52	109.72	自己資本	256.2	297.3	350.3
ユーロ円	118.15	125.49	128.26				

SHARP

13

- ・ 続いては、貸借対照表の推移です。
- ・ 2021年3月末の「現預金」は、継続的な利益の計上や 運転資金の改善などにより 2020年12月末の2,590億円に対し、3,419億円に増加しております。

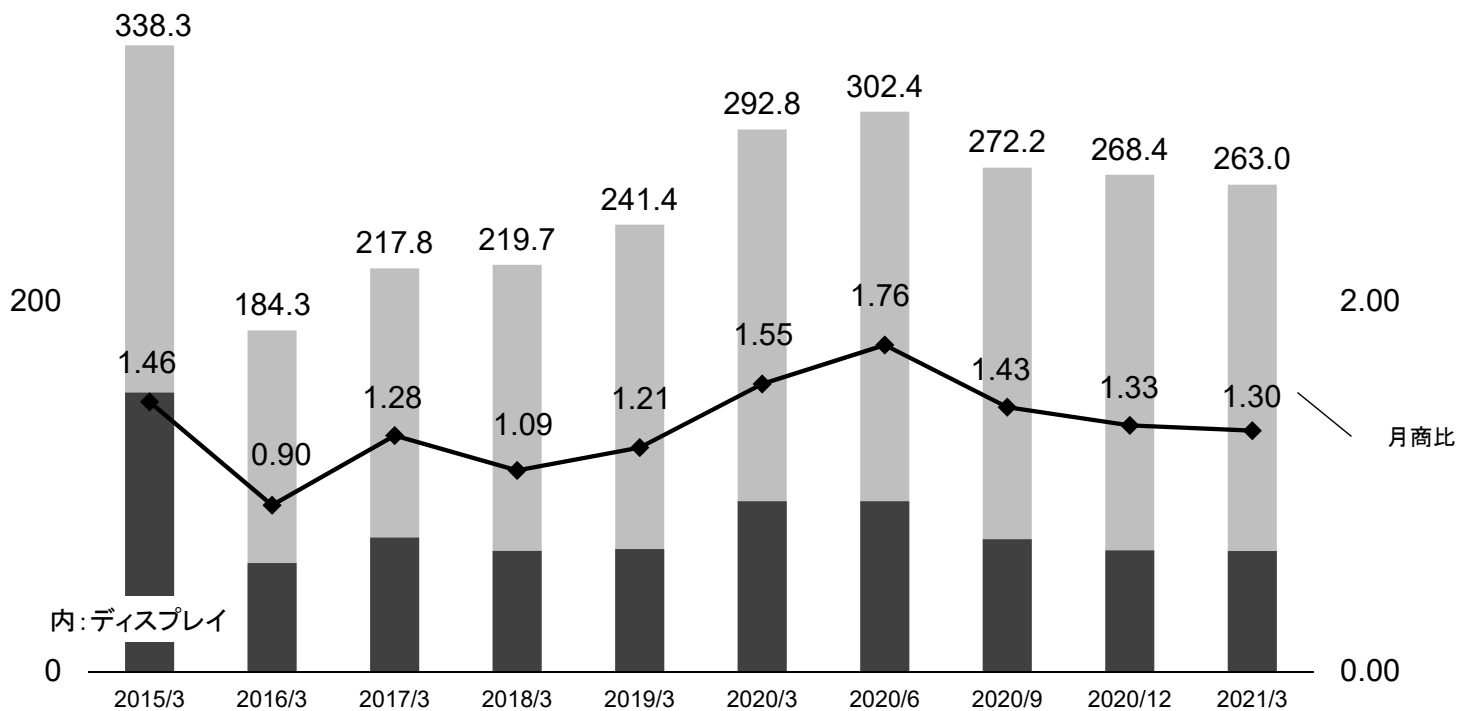
また、「純資産」は 3,641億円に増加し、「自己資本比率」も 18.2%に上昇しております。

たな卸資産の推移

- ・たな卸資産は、2020年12月末の2,684億円に対し、2,630億円に減少
- ・今後の販売計画等を勘案した在庫水準

(単位:十億円)

(単位:ヶ月)



SHARP

14

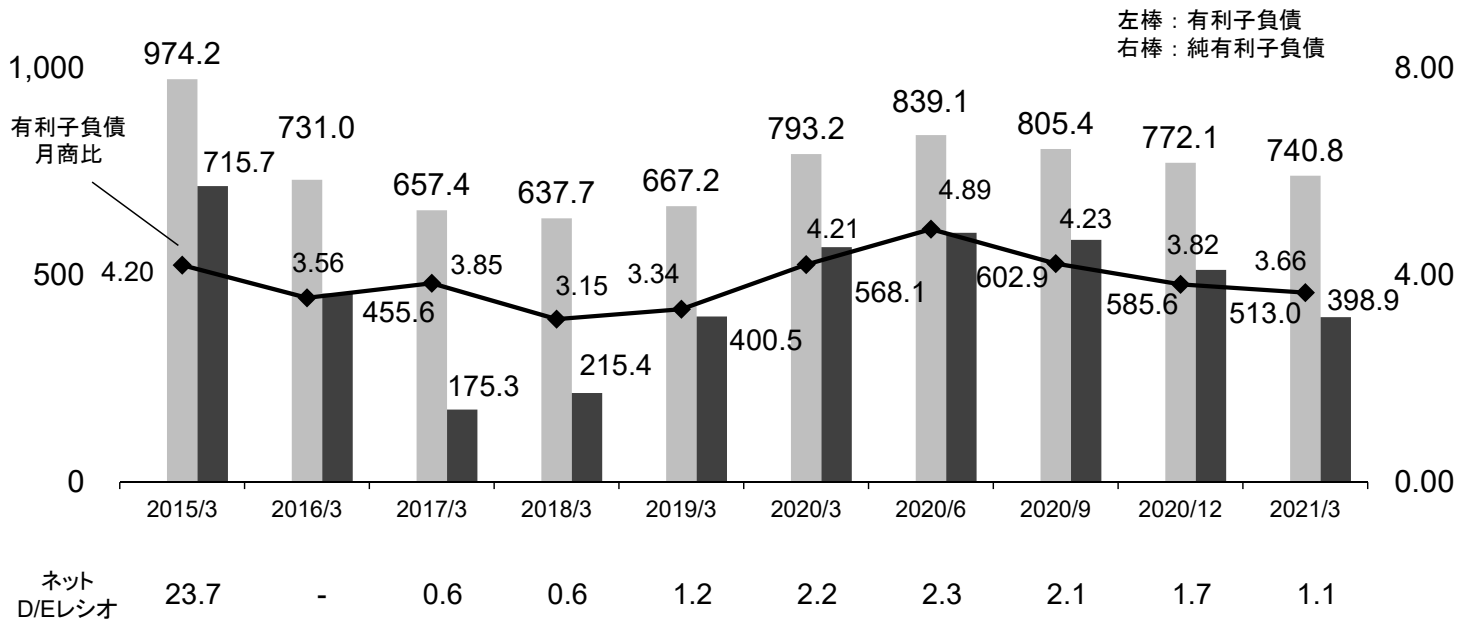
- ・ 次のスライドをご覧ください。「たな卸資産」の推移になります。
- ・ 2020年度末の「たな卸資産」は、第3四半期末の 2,684億円から 2,630億円に減少し、月商比では、0.03ヶ月減の 1.30ヶ月となっております。
- ・ 新型コロナウイルスや半導体の需給環境、米中貿易摩擦の動向、それらに伴うデバイス顧客の需要動向など、事業環境の変化をさらに注視し、適正な在庫水準の維持に努めてまいります。

有利子負債の推移

- ・有利子負債は、2020年12月末の7,721億円に対し、7,408億円に減少、
月商比は、3.82ヶ月に対し、3.66ヶ月に
- ・純有利子負債※は、12月末の5,130億円に対し、3,989億円になる

(単位:十億円)

(単位:ヶ月)



※純有利子負債：有利子負債 - 現預金

SHARP

15

- ・ 次のスライドは、有利子負債の推移です。
- ・ 2020年度末の有利子負債は、
第3四半期末の 7,721億円に対し、7,408億円に減少しました。

純有利子負債は、
第3四半期末の 5,130億円に対し、3,989億円に減少しています。
- ・ 今後とも、在庫の適正化や、効率的な設備投資の実施に努め、
キャッシュフローの改善を図ります。

2021年度 連結業績予想

(単位:十億円)

	2020年度	2021年度	
	通期	通期予想	前年比
売上高	2,425.9	2,550.0	+5.1%
営業利益 (利益率)	83.1 (3.4%)	101.0 (4.0%)	+21.5%
経常利益 (利益率)	63.1 (2.6%)	91.0 (3.6%)	+44.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	53.2 (2.2%)	76.0 (3.0%)	+42.7%
平均為替レート			
ドル円	105.06	108.00	
ユーロ円	122.20	126.00	

SHARP

16

- ・ 次のスライドは、2021年度の連結業績予想です。
- ・ 売上高は、前年度比 5.1%増の 2兆5,500億円としております。
- ・ 利益については
営業利益が、21.5%増の 1,010億円
経常利益が、44.0%増の 910億円
親会社株主に帰属する当期純利益が、42.7%増の 760億円としております。

補足資料

連結業績概要

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度			2021年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
売上高	1,117.1	1,145.1	2,262.2	1,143.4	1,282.4	2,425.9	2,550.0
営業利益	35.1	16.3	51.4	29.6	53.4	83.1	101.0
(利益率)	(3.1%)	(1.4%)	(2.3%)	(2.6%)	(4.2%)	(3.4%)	(4.0%)
経常利益	29.4	20.7	50.1	29.8	33.2	63.1	91.0
(利益率)	(2.6%)	(1.8%)	(2.2%)	(2.6%)	(2.6%)	(2.6%)	(3.6%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	21.8	-8.1	13.7	23.7	29.4	53.2	76.0
(利益率)	(2.0%)	(-0.7%)	(0.6%)	(2.1%)	(2.3%)	(2.2%)	(3.0%)

SHARP

2

四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2019年度				2020年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	514.6	602.4	633.3	511.8	514.4	628.9	673.4	609.0
営業利益	13.2	21.9	26.6	-10.3	9.8	19.7	32.3	21.1
(利益率)	(2.6%)	(3.6%)	(4.2%)	(-2.0%)	(1.9%)	(3.1%)	(4.8%)	(3.5%)
経常利益	11.9	17.4	30.3	-9.6	11.2	18.5	13.9	19.3
(利益率)	(2.3%)	(2.9%)	(4.8%)	(-1.9%)	(2.2%)	(3.0%)	(2.1%)	(3.2%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8.7	13.1	24.2	-32.3	8.1	15.5	17.3	12.1
(利益率)	(1.7%)	(2.2%)	(3.8%)	(-6.3%)	(1.6%)	(2.5%)	(2.6%)	(2.0%)

SHARP

3

セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	411.4	439.2	850.6	405.4	474.4	879.9
8Kエコシステム	574.4	579.3	1,153.8	618.6	664.2	1,282.9
ICT	179.3	178.2	357.6	170.1	188.7	358.9
小計	1,165.2	1,196.8	2,362.1	1,194.2	1,327.5	2,521.7
調整額	-48.1	-51.6	-99.8	-50.8	-45.0	-95.8
合計	1,117.1	1,145.1	2,262.2	1,143.4	1,282.4	2,425.9

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

4

セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	17.2 (4.2%)	22.5 (5.1%)	39.8 (4.7%)	28.3 (7.0%)	43.2 (9.1%)	71.5 (8.1%)
8Kエコシステム	17.1 (3.0%)	-3.9 (-0.7%)	13.2 (1.1%)	3.8 (0.6%)	13.5 (2.0%)	17.3 (1.4%)
ICT	11.0 (6.2%)	9.4 (5.3%)	20.5 (5.7%)	7.2 (4.3%)	8.1 (4.3%)	15.4 (4.3%)
小計	45.5 (3.9%)	28.0 (2.3%)	73.5 (3.1%)	39.4 (3.3%)	64.9 (4.9%)	104.3 (4.1%)
調整額	-10.4	-11.7	-22.1	-9.7	-11.4	-21.2
合計	35.1 (3.1%)	16.3 (1.4%)	51.4 (2.3%)	29.6 (2.6%)	53.4 (4.2%)	83.1 (3.4%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

5

四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2019年度				2020年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
スマートライフ	180.3	231.1	246.0	193.1	181.5	223.8	272.6	201.8
8Kエコシステム	262.9	311.5	324.4	254.9	266.8	351.8	337.9	326.2
ICT	96.2	83.1	88.3	89.8	88.4	81.6	86.9	101.8
小計	539.5	625.7	658.8	538.0	536.9	657.3	697.5	629.9
調整額	-24.8	-23.3	-25.4	-26.1	-22.4	-28.3	-24.1	-20.8
合計	514.6	602.4	633.3	511.8	514.4	628.9	673.4	609.0

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2019年度				2020年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
スマートライフ	5.9 (3.3%)	11.3 (4.9%)	15.4 (6.3%)	7.1 (3.7%)	11.6 (6.4%)	16.6 (7.4%)	26.5 (9.7%)	16.6 (8.3%)
8Kエコシステム	5.5 (2.1%)	11.6 (3.7%)	10.0 (3.1%)	-13.9 (-5.5%)	-2.5 (-1.0%)	6.3 (1.8%)	7.4 (2.2%)	6.1 (1.9%)
ICT	7.3 (7.6%)	3.7 (4.5%)	4.4 (5.1%)	4.9 (5.6%)	4.5 (5.2%)	2.7 (3.3%)	3.7 (4.3%)	4.3 (4.3%)
小計	18.7 (3.5%)	26.7 (4.3%)	29.9 (4.5%)	-1.8 (-0.3%)	13.6 (2.5%)	25.7 (3.9%)	37.7 (5.4%)	27.1 (4.3%)
調整額	-5.5	-4.8	-3.2	-8.4	-3.8	-5.9	-5.4	-6.0
合計	13.2 (2.6%)	21.9 (3.6%)	26.6 (4.2%)	-10.3 (-2.0%)	9.8 (1.9%)	19.7 (3.1%)	32.3 (4.8%)	21.1 (3.5%)

※()内の数字は営業利益率です。

設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2019年度			2020年度			2021年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
設備投資	29.5	31.0	60.5	21.8	69.6	91.5	70.0
内:ディスプレイ	10.2	9.1	19.4	6.4	56.6	63.1	23.0
減価償却費	29.7	35.3	65.0	29.6	33.9	63.5	80.0
研究開発費	49.9	50.6	100.5	43.0	43.7	86.7	95.0

(単位:円)

平均為替レート	2019年度			2020年度			2021年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
米ドル	107.63	107.85	107.74	105.92	104.20	105.06	108.00
ユーロ	119.91	118.72	119.32	119.79	124.61	122.20	126.00

SHARP

8

四半期 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2019年度				2020年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
設備投資	9.2	20.3	23.9	7.0	10.1	11.6	60.7	8.9
内:ディスプレイ	3.6	6.6	5.5	3.6	4.4	2.0	51.9	4.7
減価償却費	14.5	15.1	17.6	17.7	15.2	14.4	16.4	17.4
研究開発費	28.9	21.0	24.9	25.6	20.3	22.6	21.9	21.7

(単位:円)

平均為替レート	2019年度				2020年度			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
米ドル	108.90	106.35	107.76	107.94	106.62	105.22	103.51	104.90
ユーロ	121.99	117.84	118.82	118.62	116.97	122.61	123.03	126.18

SHARP

9

SHARP

Be Original.

